



省エネでエコな生活！

Bruce Home News

冬は寒く、夏は蒸し暑いという日本の気候風土。過剰な冷暖房によって暑さや寒さを解消するのは時代遅れですよね。断熱材は、冬は屋内の暖かい空気を逃さず、夏は外部の熱を入れないように熱の流れを遮る役目を担っています。断熱性能が良ければ冷暖房などのランニングコストを抑えることが可能になります。



快適な暮らしを求めたのは、今も昔も変わりません。昔の家の特徴的なかやぶき屋根も、とても断熱・保温に優れていました。「よしず」や「あだれ」も先人たちの生活の知恵であゆむ。家の西側、南側に落葉樹を植えて、夏は陽射しを遮り、冬は陽射しを取り込むなど、自然と共に生きてきた先人たちの知恵に脱帽です。

ブルースホームの断熱材

●グラスウール（天井と壁に使用）

私たちの身近にあるもので最も熱を伝えにくいものは、**動かない空気**です。グラスウールはガラスを綿状に繊維化し、その隙間に空気を封じ込めています。**燃えず、腐食しない無機質のガラスと、**

なによりも安全な空気がポイントです。



グラスウール

●85ミリのカネライトフォーム（床下に使用）

発泡プラスチック断熱材のひとつで、独立気泡の小さな泡の中に空気を閉じ込めてあります。フロンを使用していないうえに、ホルムアルデヒドも含まない、人にも環境にも優しい製品です。



カネライトフォーム

千葉県I邸

「月刊ハウジング 2009年11月号」掲載



北米伝統のヴィクトリアンスタイル



キューポラが（小塔）印象的



爽やかな陽光に目覚める寝室



上段の窓から陽光が降り注ぐ



アールのデザインがやさしい雰囲気



物語の世界を想像させるダイニング



ブルースホーム三河中央

(株) 輸入住宅三河